



## 2019年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 アークランドサービスホールディングス株式会社  
 コード番号 3085 URL <http://www.arclandservice.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 臼井 健一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部部长 (氏名) 桑原 康弘

TEL 03-5217-1531

定時株主総会開催予定日 2020年3月27日

配当支払開始予定日

2020年3月30日

有価証券報告書提出予定日 2020年3月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期の連結業績(2019年1月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	33,327	8.9	4,486	9.0	4,536	9.7	2,546	1.1
2018年12月期	30,605	15.3	4,116	9.4	4,135	8.3	2,519	8.4

(注) 包括利益 2019年12月期 2,742百万円 (5.3%) 2018年12月期 2,604百万円 (7.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年12月期	79.98	77.72	13.4	16.5	13.5
2018年12月期	79.13	78.26	14.8	17.6	13.4

(参考) 持分法投資損益 2019年12月期 23百万円 2018年12月期 31百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	29,064	20,444	68.4	624.25
2018年12月期	25,854	18,402	69.7	566.25

(参考) 自己資本 2019年12月期 19,872百万円 2018年12月期 18,026百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	3,497	1,154	149	18,358
2018年12月期	3,796	1,453	1,563	15,869

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年12月期		10.00		10.00	20.00	636	25.3	3.7
2019年12月期		12.00		12.00	24.00	764	30.0	4.0
2020年12月期(予想)		12.00		12.00	24.00		28.8	

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,300	8.8	2,180	0.1	2,200	0.5	1,220	0.2	38.32
通期	36,300	8.9	4,720	5.2	4,750	4.7	2,650	4.1	83.24

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期	33,096,000 株	2018年12月期	33,096,000 株
期末自己株式数	2019年12月期	1,261,400 株	2018年12月期	1,261,400 株
期中平均株式数	2019年12月期	31,834,600 株	2018年12月期	31,834,645 株

(参考)個別業績の概要

2019年12月期の個別業績(2019年1月1日～2019年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	15,935	13.8	1,403	19.1	1,474	17.4	999	3.8
2018年12月期	18,485	16.7	1,734	17.2	1,784	13.8	1,039	28.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期	31.40	30.51
2018年12月期	32.66	32.30

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年12月期	19,911		14,894		74.8		467.88	
2018年12月期	19,975		14,585		73.0		458.16	

(参考) 自己資本 2019年12月期 14,894百万円 2018年12月期 14,585百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績等の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(連結損益計算書) .....	6
(連結包括利益計算書) .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. その他 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績等の概況

当連結会計年度において、当社グループは、既存事業の更なる商品力、出店力の強化、店舗におけるQ S C Aの維持・向上による客数拡大、人材の確保と教育の強化に取り組んでまいりました。

主力の「かつや（国内）」事業の年間の既存店売上高前期比は、直営店100.0%、F C店99.6%で推移いたしました。

当連結会計年度末のグループ全体の店舗数につきましては、79店舗の新規出店と31店舗の退店により、608店舗となりました。

以上の結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高33,327百万円（前期比8.9%増）、営業利益4,486百万円（同9.0%増）、経常利益4,536百万円（同9.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,546百万円（同1.1%増）となりました。

なお、当社グループは外食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、外食事業における主要カテゴリーの業績概況は以下の通りであります。

#### ①かつや（国内）

既存店売上高の確保と更なる売上拡大に注力し、8回のフェアメニューと4回のキャンペーンに加え、4回のスーパー・ハングリー・セールを実施いたしました。

出退店につきましては、直営店7店舗・F C店17店舗を出店しましたが、直営店5店舗・F C店2店舗を閉店したことにより、当連結会計年度末の店舗数は純増17店舗の406店舗となりました。

以上の結果、「かつや（国内）」の売上高は前連結会計年度から794百万円増加し、23,267百万円（前期比3.5%増）となりました。

#### ②からやま・からあげ縁（国内）

新規出店による売上拡大に加え、13回のフェアメニューと1回のキャンペーンを実施いたしました。

出退店につきましては、「からやま」を直営店7店舗・F C店20店舗出店しましたが、直営店2店舗の閉店と、直営店1店舗のF C加盟店への譲渡を実施したことにより、「からやま」の店舗数は88店舗となりました。「からあげ縁」においてはF C店3店舗の出店とF C店4店舗の閉店により、店舗数は22店舗となり、国内の「からやま」と「からあげ縁」を合わせた当連結会計年度末の店舗数は純増24店舗の110店舗となりました。

以上の結果、「からやま・からあげ縁（国内）」の売上高は前連結会計年度から1,939百万円増加し、7,162百万円（前期比37.1%増）となりました。

#### ③海外事業

海外事業につきましては、「かつや」を中心に20店舗出店しましたが、8店舗閉店したことにより、当連結会計年度末の店舗数は純増12店舗の65店舗となりました。

以上の結果、海外事業の売上高は前連結会計年度から3百万円増加し、517百万円（前期比0.6%増）となりました。

#### ④その他

その他の事業につきましては、新業態の「江戸前天井はま田」や「ごちとん」など5店舗の出店と「野菜を食べるカレーcamp」10店舗の閉店により、当連結会計年度末の店舗数は純減5店舗の27店舗となりました。

以上の結果、その他の売上高は前連結会計年度から14百万円減少し、2,380百万円（前期比0.6%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末の流動資産の残高は21,259百万円となり、前連結会計年度末の18,289百万円から2,970百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が2,489百万円、売掛金が512百万円増加したためであります。

当連結会計年度末の固定資産の残高は7,805百万円となり、前連結会計年度末の7,565百万円から239百万円増加いたしました。これは主に、新規出店等に伴い有形固定資産が209百万円、投資その他の資産が97百万円増加したものの、のれんを減損したことにより、無形固定資産が66百万円減少したためであります。

この結果、総資産は、29,064百万円となり、前連結会計年度末の25,854百万円から3,210百万円増加いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末の流動負債の残高は5,393百万円となり、前連結会計年度末の4,283百万円から1,109百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が800百万円、買掛金が217百万円増加したためであります。

当連結会計年度末の固定負債の残高は3,227百万円となり、前連結会計年度末の3,168百万円から58百万円増加いたしました。これは主に、受入保証金が23百万円、資産除去債務が36百万円増加したためであります。

この結果、負債合計は、8,620百万円となり、前連結会計年度末の7,452百万円から1,168百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末の純資産の残高は20,444百万円となり、前連結会計年度末の18,402百万円から2,041百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益2,546百万円の計上がありましたが、配当金700百万円を支払ったためであります。

この結果、自己資本比率は68.4%（前連結会計年度末は69.7%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2,489百万円増加し、18,358百万円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3,497百万円(前期比7.9%減)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益4,298百万円に加えて、現金支出を伴わない減価償却費が446百万円、店舗閉鎖損失が174百万円あったものの、法人税等を1,585百万円支払ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は1,154百万円(前期比20.6%減)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出933百万円、敷金及び保証金の差入による支出195百万円があったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は149百万円(前期比90.4%減)となりました。

これは主に、配当金の支払額700百万円あったものの、短期借入金による収入800百万円があったためであります。

キャッシュ・フロー指標のトレンド

	2015年 12月期	2016年 12月期	2017年 12月期	2018年 12月期	2019年 12月期
自己資本比率(%)	75.7	76.4	75.7	69.7	68.4
時価ベースの自己資本比率(%)	278.4	244.8	399.6	265.0	206.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.0	—	—	—	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	—	—	84,994.7

(注) 1. 各指標については、以下のとおり算出しております。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

4. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、「かつや(国内)」を直営・FC合わせて30店舗、「からやま・からあげ縁(国内)」を直営・FC合わせて28店舗、海外事業・その他の業態においても積極的に出店を行っていく計画です。

以上により、2020年12月期の連結会計年度の業績は、売上高36,300百万円(前期比8.9%増)、営業利益4,720百万円(同5.2%増)、経常利益4,750百万円(同4.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,650百万円(同4.1%増)を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、配当政策の基本的な考え方として、利益配分については経営基盤の強化のため将来の事業展開に備え内部留保に留意し、安定した配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、中間配当12.0円と期末配当12.0円の年間24.0円を予定しております。次期の配当につきましては、中間配当12.0円、期末配当12.0円の年間24.0円を予定しております。

また、内部留保資金につきましては、企業体質の強化及び今後の新規出店に備え、事業活動の充実・拡充を図るための有効投資に努めてまいり所存であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,869	18,358
売掛金	1,446	1,959
商品及び製品	339	266
原材料及び貯蔵品	95	84
その他	543	596
貸倒引当金	△5	△6
流動資産合計	18,289	21,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,739	6,226
減価償却累計額	△1,804	△2,044
建物及び構築物 (純額)	3,935	4,182
機械及び装置	658	682
減価償却累計額	△432	△478
機械及び装置 (純額)	225	203
建設仮勘定	12	12
その他	297	316
減価償却累計額	△210	△246
その他 (純額)	87	70
有形固定資産合計	4,260	4,469
無形固定資産		
のれん	134	66
その他	28	29
無形固定資産合計	162	96
投資その他の資産		
投資有価証券	387	529
繰延税金資産	379	406
敷金及び保証金	2,093	2,028
長期貸付金	141	140
その他	140	133
投資その他の資産合計	3,142	3,239
固定資産合計	7,565	7,805
資産合計	25,854	29,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,704	1,921
短期借入金	—	800
未払金	209	289
未払費用	755	722
未払消費税等	245	278
未払法人税等	824	820
株主優待引当金	65	94
その他	479	465
流動負債合計	4,283	5,393
固定負債		
社債	2,010	2,010
受入保証金	760	784
資産除去債務	382	418
その他	14	13
固定負債合計	3,168	3,227
負債合計	7,452	8,620
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,932	1,932
資本剰余金	1,889	1,889
利益剰余金	14,282	16,128
自己株式	△79	△79
株主資本合計	18,024	19,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	12
為替換算調整勘定	△0	△10
その他の包括利益累計額合計	1	2
非支配株主持分	376	571
純資産合計	18,402	20,444
負債純資産合計	25,854	29,064

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
売上高	30,605	33,327
売上原価	14,665	15,909
売上総利益	15,939	17,417
販売費及び一般管理費	11,823	12,930
営業利益	4,116	4,486
営業外収益		
受取利息	8	17
リベート収入	17	16
協賛金収入	21	23
雑収入	21	23
営業外収益合計	68	81
営業外費用		
持分法による投資損失	31	23
社債発行費	12	—
為替差損	2	3
雑損失	3	4
営業外費用合計	50	32
経常利益	4,135	4,536
特別利益		
店舗譲渡益	50	17
固定資産受贈益	39	—
その他	2	—
特別利益合計	91	17
特別損失		
固定資産除却損	59	17
店舗閉鎖損失	130	174
減損損失	121	53
その他	0	9
特別損失合計	312	254
税金等調整前当期純利益	3,914	4,298
法人税、住民税及び事業税	1,444	1,588
法人税等調整額	△137	△31
法人税等合計	1,307	1,556
当期純利益	2,607	2,741
非支配株主に帰属する当期純利益	88	195
親会社株主に帰属する当期純利益	2,519	2,546

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
当期純利益	2,607	2,741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	10
為替換算調整勘定	△14	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	12	4
その他の包括利益合計	△2	0
包括利益	2,604	2,742
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,516	2,546
非支配株主に係る包括利益	88	195

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,932	1,884	12,336	△79	16,073
当期変動額					
連結子会社の増資による持分の増減		5			5
剰余金の配当			△573		△573
親会社株主に帰属する当期純利益			2,519		2,519
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	5	1,945	△0	1,951
当期末残高	1,932	1,889	14,282	△79	18,024

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2	1	3	270	16,347
当期変動額					
連結子会社の増資による持分の増減					5
剰余金の配当					△573
親会社株主に帰属する当期純利益					2,519
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△0	△1	△2	105	103
当期変動額合計	△0	△1	△2	105	2,054
当期末残高	2	△0	1	376	18,402

当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,932	1,889	14,282	△79	18,024
当期変動額					
剰余金の配当			△700		△700
親会社株主に帰属する当期純利益			2,546		2,546
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	1,845	-	1,845
当期末残高	1,932	1,889	16,128	△79	19,870

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2	△0	1	376	18,402
当期変動額					
剰余金の配当					△700
親会社株主に帰属する当期純利益					2,546
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	10	△9	0	195	196
当期変動額合計	10	△9	0	195	2,041
当期末残高	12	△10	2	571	20,444

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,914	4,298
減価償却費	422	446
のれん償却額	101	69
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	1
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	26	28
固定資産除却損	59	17
店舗閉鎖損失	130	174
店舗譲渡益	△50	△17
固定資産受贈益	△39	—
減損損失	121	53
受取利息	△8	△17
売上債権の増減額 (△は増加)	48	△512
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△68	84
その他の資産の増減額 (△は増加)	27	55
仕入債務の増減額 (△は減少)	14	216
その他の負債の増減額 (△は減少)	320	144
その他	44	36
小計	5,066	5,079
利息の受取額	2	2
法人税等の支払額	△1,272	△1,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,796	3,497
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,238	△933
関係会社株式の取得による支出	△29	—
敷金及び保証金の差入による支出	△344	△195
敷金及び保証金の回収による収入	84	116
投資有価証券の取得による支出	—	△127
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△55
その他	74	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,453	△1,154
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	800
社債の発行による収入	1,998	—
預り保証金の受入による収入	157	73
非支配株主からの払込みによる収入	23	—
預り保証金の返還による支出	△26	△7
配当金の支払額	△573	△700
その他	△15	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,563	149
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,902	2,489
現金及び現金同等物の期首残高	11,967	15,869
現金及び現金同等物の期末残高	15,869	18,358

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)及び当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)及び当連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり純資産額	566.25円	624.25円
1株当たり当期純利益	79.13円	79.98円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	78.26円	77.72円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,519	2,546
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	2,519	2,546
期中平均株式数(株)	31,834,645	31,834,600
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	353,606	921,900
(うち転換社債(株))	(353,606)	(921,900)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### 役員の変動

##### ①代表取締役の変動

該当事項はありません。

##### ②その他の役員の変動

- ・新任取締役(監査等委員である取締役以外の取締役)候補

取締役 古川 徳厚

- ・監査等委員である新任取締役候補

取締役 今田 善和

- ・退任予定の監査等委員である取締役

取締役 松永 剛

##### ③就任及び退任予定日

2020年3月27日